

2. 静岡県ソフトテニス連盟事業計画

I ソフトテニスの普及振興事業

1 静岡県ソフトテニス選手権大会等の開催

(1) 県内競技会を大会要項に基づき、別紙「平成29年度大会・行事予定表」のとおり実施する。

(2) 主管大会の確実な運営と準備

① 平成29年度国民体育大会第38回東海ブロック大会（花川運動公園）の大会運営、審判等について、浜松市協会他と連携を密にし、万全の体制で実施する。

② 平成30年開催の全日本社会人選手権大会の実施について、準備委員会を立ち上げ、大会予算作成、競技役員選考等の検討及び静岡県、浜松市始め関係団体との調整を図る。

③ 平成31年～33年開催の西日本小学生選手権大会の実施に伴う、伊東市への会場使用に伴う要望事項等について、小学生部会、地元協会等と連携し調整する。

(3) 大会の検討と大会運営の改善

① 統一ゼッケン（3段）の着用、簡易得点版の有効活用を行い、選手名、ゲーム進行状況が、誰でもわかるようにし、見ても楽しめるソフトテニス競技を目指す。

ゼッケンの文字規格を、「特太ゴシック体」から「ゴシック体（太文字）」に変更する。

② 大会審判のワッペン着用の義務化

大会時に審判を行う際に、ワッペンを左胸に着用し、審判をするときの姿勢・態度等審判員のマナーの向上を図る。

大会時においては、審判委員長による指導を実施し、審判員の質的向上を図る。

2 ソフトテニス愛好者増加対策

(1) 中学校部活引退後の三年生を対象に、練習場所を確保し、引退後もプレーできる環境を提供する。

またレディースを含めた社会人を対象とした愛好者増加対策事業を検討・実施する。

日本連盟助成金150,000円を各地区連絡協議会へ配分し（各地区×50,000円）各地区で計画・実施する。

(2) シニア、レディース層の強化練習会等を実施する。

3 静岡県ソフトテニス連盟ホームページの充実を図る。

4 大会申込みシステムの効率的運用を図る。

II ソフトテニスの競技力向上事業

- 1 競技者育成プログラムの推進によりジュニア層の強化を図る。
 - (1) 東部・中部・西部地区連絡協議会における指導体制の充実及び確実な実施を図る。
各地区連絡協議会に@100,000円を助成する。
 - (2) 競技者育成プログラム推進のための指導者研修会を実施する。
 - (3) Step2については、国民体育大会（少年の部）及び都道府県対抗中学生大会の選手選考とも関連性をもたせ、体制の強化充実を図る。
- 2 指導者育成事業の実施
 - (1) 小学生・中学生・高校生指導者、外部コーチ等の指導者講習会を開催し、指導者の育成、資質の向上を図る。
 - (2) 日本体育協会スポーツ指導員資格取得者を対象とした研修会を実施し、指導員の資質向上を図る。
- 3 国体上位入賞を目標にした強化練習会、国体強化合宿、県外強豪チームとの練習会等を実施するとともに、全国大会等の視察、他県選手の情報収集・分析を実施する。
- 4 小学生・中学生・高校生・一般の「オール静岡強化練習会」を開催し、静岡県全体としての競技力向上と意識向上を図る。
また、各地区連絡協議会を中心にしたオール静岡強化練習会を開催する。

III 各事業を推進するための組織と財政の強化

- 1 暴力根絶の徹底のため、通報窓口としての「指導基本規定普及委員」と指導基本規定違反の処理機関として、「指導基本規定違反救済申立処理委員会」を平成26年4月1日付けで設置した。ソフトテニス愛好者からの相談受け入れ及び指導基本規程等諸規定に従い、適正な対応を図るとともに、暴力等の根絶に向け、なお一層の周知徹底を図る。
- 2 静岡県連盟会員登録制度導入についての周知徹底を行い、会員登録のより一層の推進を図る。
- 3 平成28年11月静岡県ソフトテニス連盟事務所を開設したので、大会主管団体、専門委員会等の会議、大会準備等に有効活用を図る。

以上